

霧島

霧島新報
MARCH.2009 VOL.73

3

Special Edition
特集◎ さあ、出かけよう海外へ
第6回藤まつり

Kirishima City Public Relations, Japan
2009.3.10発行 VOL.73

霧島新報



発行/〒899-4394 鹿児島県霧島市中央三丁目45-1 世/0995-45-5111(代)
ホームページ/URL http://www.city.kirishima.jp ■メールアドレス/ E-mail info@city-kirishima.jp
編集/広報広聴課 TEL/0995-64-0955 FAX/0995-64-0934 ■印刷/有限会社新報印刷



隼人 霧島の大地に抱かれ、
桜島・錦江湾をのぞむ永遠のやすらぎの地。

霧島霊園

墓地1区画
15万円~ 好評分譲中

●管理料 年間5,250円



▲水道設備完備



▲大型駐車場完備



▲休憩所を霊園内に設けています。 ▲館内休憩室では60名様までの法事も行えます。



安心の永代供養

万一、お墓のお世話をしてくれるご家族がいなくなった場合でも安心の永代供養。当霊園が永久的に継続して御供養いたします。



全区画バリアフリー

段差のない全区画バリアフリーの霊園です。また、駐車場からお墓まで車椅子でもお参りできます。



環境が良く、管理の行き届いた霊園

鹿児島神社より、西隣りに100メートルという便利な立地です。また、桜島や錦江湾をのぞむ絶好のロケーションに加え、周囲を豊かな緑に囲まれた静かな自然環境も魅力。また、霊園内には管理棟もあり、管理人が常駐し、霊園環境の美化に努めています。



永代維持管理型霊園 悠久乃丘 霧島霊園
墓地経営/宗教学人正法寺/許可番号/環第393号

●お問い合わせはフリーダイヤルへどうぞ。 ☎ 0120-66-5001

〒899-5106 鹿児島県霧島市隼人町内山田1738番地37(鹿児島神社・西隣りへ100m)
TEL0995-57-5001 FAX0995-57-5000

●販売会社/ロックアート三興株式会社



国際航空路線の利用促進を

霧島からひとつ飛び海外へ行ってみませんか？

霧島市の平成19年度パスポート申請件数は2095人、人口10000人当たりでは16.42割と、率で比較すると県内7番目となっています。また鹿児島県は平成19年度の都道府県別出国者数が7万4755人で、出国率4.3割と全国で44番目、人口10万人当たりのパスポート発行件数は42番目と低い数字になっています。

しかし今、渡航しやすい条件がそろっています。昨年1万円を両替すると約7万ウォンだったのが、今ウォン安で倍の約14万ウォンになったことや運賃とは別にかかる燃油サーチャージの料金も引き下げられるなど、海外へ行くに

は今が絶好のチャンスです。

鹿児島空港の国際航空路線

昭和47年に開港した鹿児島空港。平成19年度の乗降客数は557万266人、全国に98ある空港のうちで、9位。内訳は国内線547万8009人、国際線9万2257人となっています。

鹿児島空港で最初の国際定期航空路線は、昭和47年6月に就航した香港線で、その後、ナウル線、ポートモレスビー（バプアニューギニア）線、グアム線、シンガポール線、バンコク線などが就航。現在の定期航空路線はソウル線、上海線、香港線の3路線と、チャーター便での就航がある台北線となっています。

ソウル線は週3便、上海線は週2便運航。また香港線については週2便運航され、観光やビジネスの拡大に期待されていますが、3月28日から運休することが決定されました。一方、台北線については県知事らが台湾の関係機関を訪問し、定期路線の早期実現を働きかけています。

霧島市の平成19年度パスポート申請件数は2095人、人口10000人当たりでは16.42割と、率で比較すると県内7番目となっています。また鹿児島県は平成19年度の都道府県別出国者数が7万4755人で、出国率4.3割と全国で44番目、人口10万人当たりのパスポート発行件数は42番目と低い数字になっています。

◎は写真提供：台湾観光協会大阪事務所



◎蓮池潭（リエンチータン）／台湾



小松初子さん(左)
岩城 薫さん(右)
選んだ理由は
自宅から近いこと
チャーター便で行く3泊4日のツアーに二人で参加しました。台湾を選んだ一番の理由は、鹿児島発着で家から近いということ。実際に行ってみたら現地のお年寄りのかたの中には日本語が上手な人も多く、海外に行った気がしないくらい親近感を感じました。食べ物もおいしかったです。



鹿児島空港ビルディング(株) 八木隆治さん
若いうちに海外を体験しよう
現代的な建物と古いものが混在している上海。食べ物もおいしく、蘇州へはバスで2時間くらい。私も海外が好きで数十回行ってきます。若いうちに海外を経験し、違いを認め合うことが大切だと思います。現地のかたと話し、その国を感じることができる海外旅行はお勧めです。



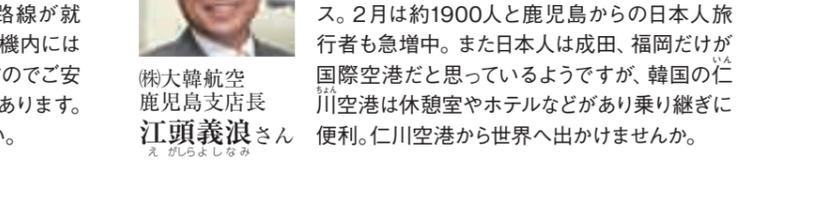
美容室 CREAM 川床智子さん
もっと気軽に国内旅行感覚で
4年前から毎年韓国へ行っています。手軽で行きやすいし、エステや食事など女性の欲をすべて満たしてくれます。それからストラップなどの小物や時計、アクセサリーなどは3か月前に韓国で流行(はや)っていたものが日本に輸入されています。しかも10倍の値段になって。断然韓国がお得。



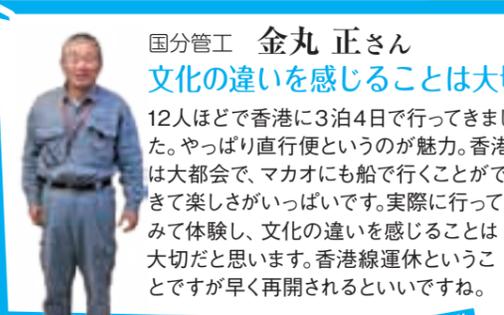
中国東方航空 鹿児島支店総括部長 瀬戸口朋子さん
エネルギーな上海へどうぞ
鹿児島から約1時間30分で上海。そこからは、中国全土、オーストラリアなどへ行く路線が就航。鹿児島空港からは週2便運行で、機内には日本人の客室乗務員も搭乗していますのでご安心ください。2010年には上海万博もあります。エネルギーな上海を感じてください。



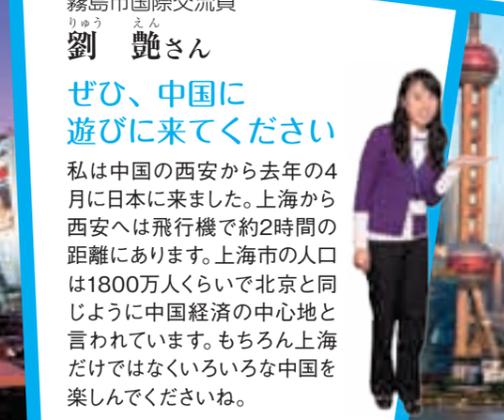
霧島市国際交流員 劉 艶さん
ぜひ、中国に遊びに来てください
私は中国の西安から去年の4月に日本にきました。上海から西安へは飛行機で約2時間の距離にあります。上海市の人口は1800万人くらいで北京と同じように中国経済の中心地と言われています。もちろん上海だけではなくいろいろな中国を楽しんでください。



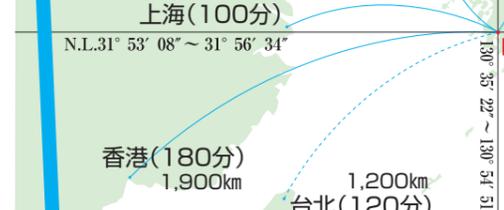
株式会社大韓航空 鹿児島支店長 江頭義浪さん
おかげさまで来年20周年
韓国で買い物をするならウォン安の今がチャンス。2月は約1900人と鹿児島からの日本人旅行者も急増中。また日本人は成田、福岡だけが国際空港だと思っているようですが、韓国の仁川空港は休憩室やホテルなどがあり乗り継ぎに便利。仁川空港から世界へ出かけませんか。



国分署工 金丸 正さん
文化の違いを感じることは大切
12人ほどで香港に3泊4日で行って来ました。やっぱり直行便というのが魅力。香港は大会で、マカオにも船で行くことができまして楽しさがいっぱいです。実際に行ってみて体験し、文化の違いを感じることは大切だと思います。香港線運休ということですが早く再開されるといいですね。



本場韓国料理 洪家苑 洪 周顯さん
霧島の人たちは親切です
私の出身地の清州市はソウル市から車で1時間40分、教育に熱心な都市で古い物が残っている文化都市でもあります。霧島市の人たちと縁あって鹿児島空港近くにお店を出しました。年に4、5回韓国に帰りますが、鹿児島空港からは直接帰ることができてとても便利です。



霧島市国際交流員 劉 艶さん
ぜひ、中国に遊びに来てください
私は中国の西安から去年の4月に日本にきました。上海から西安へは飛行機で約2時間の距離にあります。上海市の人口は1800万人くらいで北京と同じように中国経済の中心地と言われています。もちろん上海だけではなくいろいろな中国を楽しんでください。



外灘（ワイタン）／上海



外灘（ワイタン）／上海



外灘（ワイタン）／上海



海外へ行くには今が絶好のチャンス。鹿児島空港からだとうるやまの東京よりも近い外国があります。霧島市に住む私たちは、自宅からほんの数時間でまったく違う文化を肌で感じることが出来ます。



ビクトリアピーク／香港

※景福宮／韓国

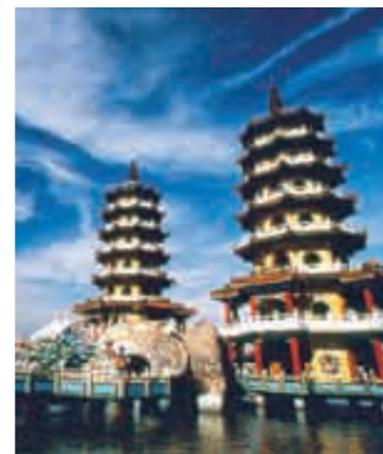
※景福宮(勤政殿)／韓国



※韓国と言えば焼肉



◎台北国際金融センター／台湾



◎蓮池潭リエンチータン／台湾



※徳寿宮／韓国

旅指南。

中村一成(なかもむらかずなり)さん
昭和35年生まれ、大口市出身。国分郡田在住。昭和56年に南国交通に入社。平成10年から旅行開発部国分営業所勤務。小さいころからお祭りに行ったり、魚釣りに行ったりといういろいろなところに出かけていくことが好きだったそうです。添乗員として韓国や台湾などのほかにもカンボジアやタイに添乗員として同行。お客さまも自分も楽しめる旅行を心がけています。



「旅行に行くときには、私もお客さまと一緒に大いに楽しんでます。でも皆さんが無事に帰って来られたときにはホッとしますね」と笑顔で話すのは南国交通旅行開発部営業課長代理の中村一成さん。中村さんが旅行業に

海外旅行の楽しみ方
旅行で気を付けたいのは①常備薬を持って行く②歩きやすい靴を履く③できるだけ荷

物は減らし身軽に。それと行く先のことを事前に勉強して行ったほうが漠然と眺めるよりも楽しいと思います。鹿兒島空港からは、ソウルが90分、上海100分、台湾120分、香港180分で行くことができます。霧島市で

はパスポート取得を市民サービスセンター「コア・よか」でできるのも大変便利。空港も近くにあり、本当にいいまちだと思えます。そして、それぞれの国に魅力があります。今だったら韓国はウォン安で買い物がお得、鹿兒島からの観光客も例年より多くなっています。上海は近代的な建物の中に昔からのたたずまいが残っている国際都市。水の都、蘇州へはバスで2時間ほど、私のお気に入り、親日家も多く、文化的にも日本に似ているところがあります。台北線が定期航路になつてくれればありがたいで

すね。香港は、歴史的にみても古くから鹿兒島と交流のある都市です。鹿兒島の国際航空路線は全体的に伸び悩んでいます。鹿兒島は幕末から明治維新のころにいち早く海外に行っています。そのように考えると、もともと鹿兒島の人々海外に行く下地はあるのだと思えます。教科書や新聞に出てきたところを実際に訪れ、人と触れてみると親しみがわきます。言葉が違う、それだけでドキドキワクワクします。そして日本の文化を大事にするように、相手の国の文化や習慣を尊重することも忘れないでください。

国際交流で路線維持を
霧島市国際交流協会の桑野正敬会長は、「鹿兒島の路線客はほとんどが観光目的です。現状では乗降客の短期的な回復は難しく、ましてや路線を新設することは困難です。今ある路線を維持するためにもこれまでの国際交流のような人との交流が必要ですよ」と路線維持の大切さを話します。今回の特集は国際航空路線の利用促進がテーマでした。旅行や仕事でも利用される国際航空路線。取材をするうちに海外を身近に感じることができました。皆さんも今年には鹿兒島空港を使って海外へ出かけてみませんか。

Visit World



コア・よかでパスポートの申請・交付ができます

霧島市民のパスポートの申請・交付が昨年4月1日から市民サービスセンター「コア・よか」(国分中央三丁目)でできるようになり、1月末時点で1,830人のかたがパスポート申請をしています。パスポートの申請・交付は身近で便利になった市民サービスセンター「コア・よか」をご利用ください。
● 営業時間=午前10時～午後7時(年末年始を除く毎日)
● 問い合わせ先=市民サービスセンター窓口☎(46) 1337



鹿兒島県による国際利用促進のための各種助成事業など

- ◎国際交流促進ツアー助成
鹿兒島空港発着のソウル線、上海線、香港線、台北線を利用して、渡行先で現地のかたと国際交流を行う10名以上の海外渡航する団体に対して交流費用を助成します。
- ◎パスポート取得促進キャンペーン【期間=2月1日～5月31日】
期間中のパスポート取得者を対象に、抽選で景品(上海線往復航空券など)が当たります。
- 問い合わせ先=鹿兒島空港国際化促進協議会(県庁交通政策課内) ☎099(286) 2459



色、香り、満喫。

歓迎の園
和気公園
藤まつり

第6回藤まつり

開催期間／4月中旬から5月上旬（開花状況で変わります）

- 開花イベント
 - 日時＝4月25日（土）・26日（日）午前10時から
 - 内容＝（25日）霧島九面太鼓ほか
（26日）開花式典、霧島九面太鼓、郷土芸能ほか
※期間中は地元の特産品・加工品の販売もあります。
 - 入園料＝300円（小学生以下無料）
※障害者手帳持参のかたは無料
フリーパス券500円（期間中何回でも入園できます）
 - 時間＝午前8時30分～午後7時（最終受付は午後6時30分）
ただし、土・日・祝日およびその前日は午後8時まで（最終受付は午後7時30分）ライトアップあり
 - 駐車場＝約300台（無料）
※温泉バスに接続する送迎バスや会場近く駐車場からの送迎もあります。
- ◎問い合わせ先＝実行委員会事務局 ☎（54）6410
開花状況自動音声案内（期間中）☎0570-020-223



フジの花言葉は「歓迎」「恋に酔う」



〔八重のフジ〕日本三大稲荷の一つといわれる笠間稲荷神社（茨城県）のこの神木として門外不出だったものを、和気公生誕1250年の記念事業として特別に植樹が認められた貴重な花です。

今年で第6回目を迎える「藤まつり」。毎年花の見ごろを迎える4月中旬から5月上旬にかけて牧園町にある和気公園で開催されています。公園内には23種類、約100本のフジが植えられ、その美しさと甘い香りで訪れる人々を魅了し、この期間中だけでも4万人を超える人々が訪れる観光スポットになっています。

和気清麻呂公の縁

として活躍した和気清麻呂公が、当時の権力者である道鏡によって流された地で、和気公園に隣接する和気神社の御祭神にもなっています。その清麻呂公が縁となって生まれ故郷である岡山県和気町から贈られたのが和気公園のフジの木です。和気町には日本一と呼ばれる「藤公園」があり、全国から集めた約100種類、150本のフジの木が植えられ、和気町を代表する観光地となっています。牧園町にも「藤の咲く公園を

作りたい」という地元からの要望もあったことから、平成12年に寄贈されることになったのです。これが更なる縁となり、両町は平成14年に友好姉妹都市盟約を結び、役員職員の人事交流などで関係を深めました。また、同じく和気町からフジの苗木を贈られた中国の上海市嘉定区ともフジの花が新たな縁となり、交流を重ねています。

地域の力

今では多くのかたでにぎわう和気公園ですが、平成8年に整備が始まるまでの来訪者はほんのわずかでした。これをなんとかしたい、ふるさとにスポットをあてたいと立ち上がったのが地域住民のかたがたでした。

平成6年に「地域の発展を考える会」を組織し、行政との意見交換会や自己研修を重ね、平成8年牧園町が新たな観光地づくりを目的に策定した「犬飼滝周辺整備基本計画」への提言をしました。その後、策定された計画に

沿って公園としての整備が進む一方、藤まつりの運営にも参加。きれいな花を咲かせるために重要なフジの剪定もしています。

これだけに留まらず、一昨年は高さ8・2m、幅12・5mになる巨大絵馬の奉納、昨年は新しく神社に仲間入りした白イノシシの名前の公募など、新しい試みも続けています。こういった地域のかたの地道な努力が、この地域の活性化につながりました。

実行委員長の久保明さんは「岡山県和気町はもとより、多くのかたの協力があつたからこそ。今年も多くの皆さんにお越しいただき、楽しんでほしい」と話していました。

フジの花言葉は「歓迎」。今年も私たちが歓迎してくれているかのような美しい花を咲かせてくれることでしょうか。皆さんもその可憐な花と甘い香りを堪能してみませんか。



実行委員長 久保明さん

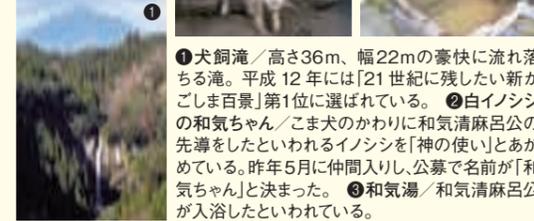
和気茶屋



和気神社の社務所に併設して昨年オープン。自慢の一品は手打ちそばを使い、地元で作っているアユの天ぷらと、白イノシシ和気ちゃんの好物サツマイモの天ぷらが入った「和気そば」。このほかに紫芋のあんが入った「亥の子餅（いのこもち）」と霧島茶での休憩もおすすめ。

- 営業時間＝午前10時～午後5時
- 定休日＝毎週水曜日
- 問い合わせ先＝☎080-5209-0671

見どころスポット



①犬飼滝／高さ36m、幅22mの豪快に流れ落ちる滝。平成12年には「21世紀に残したい新かごしま百景」第1位に選ばれている。②白イノシシの和気ちゃん／こま犬のかわりに和気清麻呂公の先導をしたといわれるイノシシを「神の使い」とあがめている。昨年5月に仲間入り、公募で名前が「和気ちゃん」と決まった。③和気湯／和気清麻呂公が入浴したといわれている。



市民活動のイロハを学ぶ

市民活動に興味のあるかたなどが市民活動の基礎的な知識を習得できるように手助けする「市民活動のイロハ塾」が、1月31日から3回にわたり、国分シビックセンターなどで開催されました。講座では、実際にNPO法人を組織し活躍しているかたから活動の実態などについて学んだほか、かごしまNPO支援センター理事長の小浜洋一氏を講師に招き、何かしたいことを見つける方法やどうすれば実現できるのかなどの講演があり、参加者らは熱心に聞き入っていました。

講座では、実際にNPO法人を組織し活躍しているかたから活動の実態などについて学んだほか、かごしまNPO支援センター理事長の小浜洋一氏を講師に招き、何かしたいことを見つける方法やどうすれば実現できるのかなどの講演があり、参加者らは熱心に聞き入っていました。



差別のない明るい社会を

部落開放第4回霧島市研究集会在2月14日、隼人農村環境改善センターで開催され、講演と人権劇がありました。これは部落開放同盟鹿児島県連合会隼人支部が毎年開催しているもので、差別のない明るくぬくもりに満ちた霧島市にすることを目的としています。講演では伊集院中学校教諭の松本徹さんが、「今こそカゴシマの出番」と題し、以前勤務していた京都の中学校の被差別部落の子どもたちとのかわりを話されました。参加者は、傷つきながらも懸命に生きる子どもたちの話に感動しているようでした。

部落開放第4回霧島市研究集会在2月14日、隼人農村環境改善センターで開催され、講演と人権劇がありました。これは部落開放同盟鹿児島県連合会隼人支部が毎年開催しているもので、差別のない明るくぬくもりに満ちた霧島市にすることを目的としています。講演では伊集院中学校教諭の松本徹さんが、「今こそカゴシマの出番」と題し、以前勤務していた京都の中学校の被差別部落の子どもたちとのかわりを話されました。参加者は、傷つきながらも懸命に生きる子どもたちの話に感動しているようでした。



霧島から世界にチャレンジ

霧島市出身で鹿児島南高校3年生の濱田尚里さんが、3月にドイツで開催されるジュニアの国際大会に日本選手代表として出場することになり、2月20日市長を表敬訪問しました。濱田さんは国分西スポーツ少年団で小学校4年生のときに柔道を始め、高校に進学してからは78kg級で高校総体準優勝、フランス大会優勝、昨年の県柔道選手権大会では一般無差別級優勝を飾るなど、将来のオリンピック出場、メダル獲得の期待が寄せられています。「好きな言葉は『夢を信じて』、世界を目指します」と笑顔で抱負を語りました。



錦江漁協初の鮮魚青空市

採れたての新鮮な魚を直接販売する鮮魚青空市が2月21日、隼人地区の錦江漁業協同組合前広場で開かれました。錦江漁協の青壮年部が中心となり、市民の皆さんとふれあい、地元漁協を知ってほしいと今回初めて企画されたもので、タイやヒラメなどの新鮮な魚と婦人部による加工品の販売に、多くの買い物客が詰めかけ大盛況でした。青壮年部部長の安木高治さんは「地場産品が見直されることで、生産者にも消費者にもプラスになってほしい。これからもっと盛り上げていきたい」と話していました。次回は3月21日に開催予定です。

採れたての新鮮な魚を直接販売する鮮魚青空市が2月21日、隼人地区の錦江漁業協同組合前広場で開かれました。錦江漁協の青壮年部が中心となり、市民の皆さんとふれあい、地元漁協を知ってほしいと今回初めて企画されたもので、タイやヒラメなどの新鮮な魚と婦人部による加工品の販売に、多くの買い物客が詰めかけ大盛況でした。青壮年部部長の安木高治さんは「地場産品が見直されることで、生産者にも消費者にもプラスになってほしい。これからもっと盛り上げていきたい」と話していました。次回は3月21日に開催予定です。

た連携を考えたこともありませんでしたが、具体的な行動にはいたしませんでした。今回ジオパークを一つの契機とし、それぞれのまちが抱えている問題の解決と、統一した「霧島ブランド」の確立に向けてお互い協力したいと考えています。今後、ほかの青年団体とも連携を図り、ジオパーク登録への機運を盛り上げていきます。」と話しました。



霧島青年会議所
理事長
岩井清司さん

霧島ジオパーク推進連絡協議会では、4月の総会に民間団体も組織に加え、環霧島会議管内全体の盛り上げを図っていきます。

また5市2町の青年会議所などは、霧島市商工会青年部（部長 脇元敬さん）の呼びかけで3月10日に「環霧島青年会議」を結成し、ジオパークについての勉強会を開催します。メンバーの一人、霧島青年会議所理事長の岩井清司さんは、「霧島山を中心とし



井村隆介准教授によるジオパーク講演会

「霧島が好き」を管内全域に広げよう

目指せジオパーク

日本の霧島から世界の霧島へ

CIVIC NEWS

新型インフルエンザへの備え

霧島市 新型インフルエンザ対策 行動計画を策定

市民の健康を守り、新型インフルエンザ被害の拡大を防ぐための行動計画を策定しました。

大きな健康被害と社会的影響をもたらすといわれる新型インフルエンザ。市はこれに対応するため第1回目となる霧島市感染症予防対策会議を2月3日に開催し、県や保健所、医師会などの関係機関と連携して「霧島市新型インフルエンザ対策行動計画」を策定しました。

霧島市では人口（平成20年10月1日人口12万8156人）の25%（3万2039人）が新型インフルエンザにかかり、流行が8週間続いたと想定すると、医療機関を受診する患者数のうち重度の患者数は2万7633人になるといわれています。

年間乗降客数約560万人の鹿児島空港がある霧島市は、県内の中でも人の移動による感染が特に心配される場所であることから、その予防や発生後の対策をスムーズに行うことや、各関係機関とより一層連携することが必要です。

今回策定した計画では、発生初期の段階でできる限り封じ込め、感染の拡大を防止し、健康被害を最小限に抑え、社会機能の破綻を防ぐことを基本方針としています。これを推進するため危機管理体制を構築することがまず必要だと考え、計画書に発生状況を6段階に分け、段階ごとに応じた組織体制や主な対応策をまとめました。

また、市役所内に「霧島市

生に備えていきます。

●感染を防ぐために
旅行などで鳥インフルエンザ発生国から帰国した後、インフルエンザのような風邪症状があった場合は、いきなり医療機関で受診するのではなく、まず始良保健所や市健康増進課に連絡してください。

◎問い合わせ先 健康増進課
☎(64)0905

春、桜の下で読書はいかが。
今月の新刊。

珈琲屋の人々

池永 陽 著
東京の下町の商店街にある喫茶店「珈琲屋」。そこは、心に傷を負った者たちが集まる交差点。商店街に暮らす人々が「珈琲屋」で語った人間ドラマを、情感溢れる筆致で描いた7編の連作集。

希望ヶ丘の人びと

重松 清 著
70年代初めに開発された街・希望ヶ丘。そこは、2年前にガンで逝った妻のふるさとだった。そこに引っ越してきた父と子の、かけがえない日常を描く。

とねりこ屋のコラル

柏葉幸子 作 佐竹美保 絵
消えた不良魔女の母モティを探して、紀恵は「とねりこ屋」へ向かうが…。魔女とピエロと人間の女の子のふしぎな家族を描く、新感覚ファンタジー。

ねえ、ほんよんで!

レイン・マローウ 作・絵
何をしてもゆっくりにかめくんと、いつもせかせかしているうさぎくん。ある日、ふたりでいっしょに本を読み始めると…。性格が正反対の友だち同士をやさしく温かな色づかいでユーモラスに描くかわいい絵本。

【探偵・麻生龍太郎】柴田よしき、「ボトスライムの舟」津村記久子、「暴雪圏」佐々木謙、「少年譜」伊集院静、「プリンセス・トヨトミ」万城目学、「骨の記憶」楡周平、「蘭陽さらら舞」高橋克彦、「闇の陽炎衆 刺客請負人」森村誠一、「あなたと共に逝きましよう」村田喜代子、「八番筋カウンスル」津村記久子、「ババママスメの十日間」五十嵐貴久、「乱反射」貫井徳郎、「そろそろ最後の恋がしたい ももさくら日記」唯川 恵、「晋平の矢立」山本一力、「壬生狼」鳥羽 亮、「英雄の書上・下」宮部みゆき、「赤い月、廃駅の上に」有栖川有栖、「グミの本」萩田尚子、「お

つきさまのやくそく」いとうひろし、「ドンマイ」後藤竜二、「ババールとおちびのイザベール」ロラン・ド・プリユノフ、「ハンスぼうやの国」バルブ・ロ・リンドグレーン、「サーカスのどろぼう」マッティン・ビードマルク、「カフエ強盗団」マッティン・ビードマルク、「デモナータ 8幕 狼島」ダレン・シヤン、「ランドセルのはるやすみ」村上しいこ、「ストーン・エイジ・ボーイ」きたむらさとし、「あかいポストとはいしゅさん」薫くみこ、「ドーナツだいこうしん」レベッカ・ポンド、「ますますなたぎり三人女」群よ

うこ
(霧島市立図書館)

霧島市立図書館においでください。

霧島市7か所の図書館(室)で本が借りられます。

国分図書館 / ☎64-0918

① 9:30~21:00
② 12月29日~1月3日
特別整理期間 / 6月中の10日間

隼人図書館 / ☎43-7574

① 平日 / 10:00~19:00
土・日・祝日 / 9:00~17:00
② 月曜日
12月29日~1月3日
特別整理期間 / 12月中10日以内

溝辺図書室 / ☎58-3191

① 8:30~19:00
② 12月29日~1月3日

横川図書室 / ☎72-1596

① 9:00~17:00
② 火曜日・祝日
12月29日~1月3日

牧園図書室 / ☎78-3349

① 8:30~19:00
② 12月29日~1月3日

霧島図書室 / ☎57-0316

① 月・水・金 / 8:30~17:00
火・木・土 / 8:30~20:00
② 日曜日・祝日
12月29日~1月3日

福山図書室 / ☎56-2026

① 8:30~17:00
② 土・日曜日・祝日
12月29日~1月3日

① 開館時間 ② 休館日



自然を大切にする学校

ケナフで卒業証書作り

川原小学校
ケナフの卒業証書



紙漉きに挑戦する5・6年生

ケナフの卒業証書

同校の特徴の一つとして、ケナフで作る卒業証書があります。環境について考えてもらうために平成9年ごろから始まりました。4月にケナフの種をまき、栽培したケナフを繊維にし、それを紙漉きして卒業証書にします。すべてが子どもたちの手作り。卒業証書作りを指導する同校の西別府龍一先生は「みんな

国分地区の山間部に位置する川原小学校は、豊かな自然に囲まれた、のどかな雰囲気漂う学校で、今年創立130周年を迎えました。そんな川原小も、過疎化と少子化の波に押され、一時期は学校存続の危機にまで陥りました。しかし、その状況を救ったのが、平成14年から導入した特認通学制度です。この制度は、必要と認められた場合、通学区域外の学校に通うことができます。現在、同校では35人の子どもたちが学んでいます。うち22人が特認通学制度を利用して、通学区域外から通っています。

協力しないとこの卒業証書は作れません。卒業証書を見るたびに、植物を育てる難しさ、物を作る大変さ、そして助け合いの心を感じてもらいたいです」と話していました。みんな協力して作った一枚の卒業証書。そこには、川原地区の豊かな自然を大切にしたいという願いと助け合いの心が込められています。この思いは、卒業証書とともにいつまでも残ることでしょう。



V O I C E

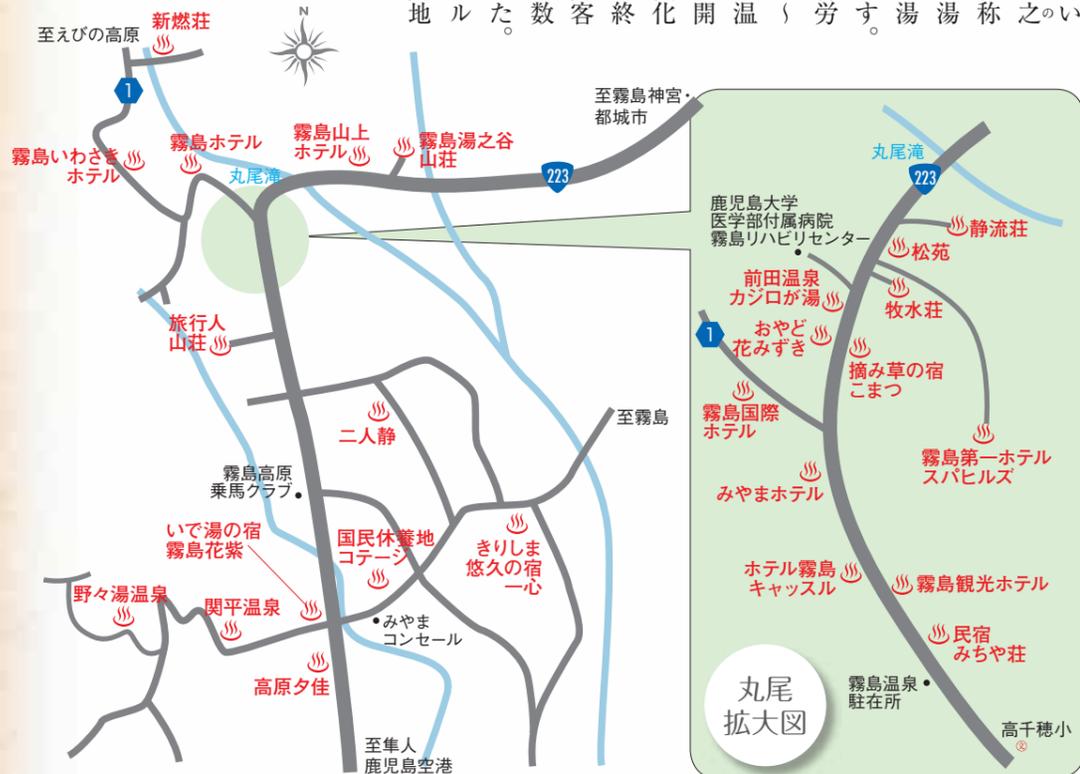
◎川原小学校
池田 政治校長



2月1日に行われた130周年記念式典には、大勢のかたが集まってくれました。川原小は学校行事のたびに地域のかたが大勢集まってくれます。おかげで生徒数は少なくとも、いつも活気にあふれています。ここは地域に支えられている学校です。子どもたちには地域とのつながりを大切にしてほしいと思っています。これからも地域のかたと一緒になって地元の子だけでなく特認通学制度を利用している児童にも、川原が故郷だと思ってもらえるように、学校を盛り上げていきたいです。



霧島温泉市場
多くの観光客が立ち寄る。足湯や蒸気で蒸した卵や温泉まんじゅうが人気。



※今まで紹介していない霧島温泉郷を紹介します。

平成19年10月号から連載してきた温泉シリーズ、今回が最後となりました。霧島市にはたくさんのお気に入りの温泉は見つかりましたか。



霧島温泉郷

牧園地区にある霧島温泉郷は、広い範囲にわたって公衆浴場やホテル・旅館などがあります。また丸尾温泉周辺はいたるところから白い蒸気が噴出しています。そしてかすかに香る硫黄のにおいが温泉観光地としての魅力を引き立ててくれます。

一般的に霧島温泉と呼ばれているのは、明ばん・硫黄谷・栄之尾・林田・丸尾・栗川などの総称ですが、広い範囲では湯之野・湯之谷・新湯・塩湯・関平・野々湯など霧島山中の温泉も含まれます。霧島温泉をつくった最大の功労者は、初代林田熊一氏(1890~1959)で、昭和4年に林田温泉(現「霧島いわさきホテル」)を開拓し、道路の整備や輸送力の強化などに取り組みました。そして終戦後の観光ブームによって観光客や交通量の増大により、旅館の数が増え、規模が大きくなりました。今では市内でも一番多くホテルや旅館などにぎわう温泉観光地として発展しています。

食を

霧島の風味を楽しみませんか。

鮮やかな黄色い花と、ほろ苦い味で春の訪れを感じさせる菜の花は、観賞用、食用と用途に合わせて品種が分かれ、菜種油の原料にもなります。

溝辺町竹子の前島茂さんは、食用の「摘菜花」を妻のヨシ子さんと栽培しています。10月初めに種をまき、11月に苗の植え付けをした後は、無農薬で育て2月中旬から3月にかけて収穫します。このほかにもさまざまな野菜を一年中栽培している前島さんご夫妻は毎日畑に行くのが楽しみで、生きがいになっていると言います。

主に栽培を担当する茂さんに対して、収穫したものを袋詰めして溝辺町物産館に出荷するのはヨシ子さん。以前お客さまに食べ方を聞かれたことがあり、一緒に手書きのメモを入れるなど消費者の立場にたった心遣いもしています。前島さんご夫妻は「野菜づくりを通して多くの人と触れ合えることが楽しい。愛情を込めて作っているの、おいしく食べてもらいたい」と笑顔で話してくれました。皆さんも春の味覚を楽しんでみませんか。



春を告げる 菜の花のあえもの

菜の花

栄養バランスのいい緑黄色野菜で、免疫力を高めるカロチンやビタミンCが豊富。昔から「春には苦味を盛れ」といわれますが、菜の花の苦味には冬に溜め込んだ老廃物を体外に出しやすくする働きがあるという。



【材 料】菜の花10本、ニンジン小1本、明太子(甘口)1腹、酒・しょうゆ各小さじ1

- 【作り方】①菜の花は塩を入れたお湯で湯通しし、ザルにあげ水気を切り3等分に切っておく。
②すりおろしたニンジンに明太子の中身、酒、しょうゆを加え電子レンジで約1分加熱する。1回取り出し混ぜてさらに30秒加熱する。
③②の粗熱がとれたら菜の花を加え混ぜ合わせる。
※ホウレンソウなどにもよく合います。

◎溝辺町竹子在住
前島茂さん
ヨシ子さん





人の風景

THE SCENE

霧島に生きる

舞鶴中学校栄養教諭の外山澄子さんは、長年、地元食材にこだわった給食に取り組み、昨年その取り組みが高く評価され、農林水産省から「地産地消の仕事人」に選ばれました。

地産地消に力を入れるようになったのは、昭和60年ごろ。当時勤めていた学校で郷土料理のバイキング給食をしたところ、子どもたちがおいしそうに食べてくれたことがうれしくて、地産地消に興味を持つようになりました。

「地元でとれる食材は、地元の風土が生み出したものです。それを使った郷土料理は文化です。地元の食材や料理から、子どもたちに郷土の良さを感じてもらいたいです」

舞鶴中学校は昨年、「学校給食文部科学大臣表彰」など二つの全国表彰を受けました。外山さんは、以前にも文部科学大臣表彰を受賞しており今回が5回目の受賞。そんな全国でも評価される活動を支えたのは、地元の生産者と調理師の皆さんでした。

「地産地消は、地元の食材が手に入らなければできません。食材を提供してくれる生産者と、その食材と一緒に調理してくれる調理師のかたがいたから活動を続けてこれました。生産者と調理師の皆さんのおかげです」

子どもたちには、夏・冬休みの課題で献立を考えてもらい、それを家族

食事を自分で管理できる子どもになってほしい。それが一番の願いです。

にも試食してもらっています。その中からいくつかの献立を実際に給食で出します。また、給食の献立や郷土料理、使われている食材の栄養などを給食時間に放送しています。

「子どもたちが自ら献立を考えることは、食に関心をもってもらいたい機会になっています。また、郷土料理や給食に使われている食材の説明をすることで、考えて食べるようになります。自分の食事を管理できる子どもになってもうかがうことが一番の目標です」

子どもたちにおいしい給食を提供するためにメニュー開発の毎日。大変な仕事ですが外山さんは「子どもたちが喜んでくれる顔がさらなる意欲を与えてくれます」と笑顔で話していました。

外山さんは3月で定年退職。退職後は自宅の庭で野菜を作りのおんぴりと暮らしながら、機会があれば多くのかたに地産地消の良さを伝えていきたいと話します。これからは外山さんの思いを学んだ子どもたちが、地産地消を受け継いでいくことでしょう。



とやますみこ
外山澄子さん
(単人町在住)

横川町出身、昭和42年栄養教諭となり、単人町の学校給食センターをふり出しに横川・溝辺などの給食センターに勤務。現在舞鶴中学校栄養教諭。昨年、農林水産省から「地産地消の仕事人」に選ばれ、文部科学大臣表彰を過去に5回受賞されるなど、地産地消の活動が高く評価されている。

給食時間に子どもたちに食べることの大切さを楽しく伝える外山さん



「どんぐり1000年の森をつくる会」の活動の様子



INTERVIEW

霧島ふるさと命の森をつくる会
運営委員 石原 勉さん

どんぐりから苗をつくり、その土地に合った樹種を混植・密植する独自の植樹法で世界中に「命の森」をつくっている宮脇昭さん。私は、その活動に感銘を受け、自分でも4年前からどんぐりの苗を育てています。「霧島ふるさと命の森をつくる会」でも宮脇さんの手法を取り入れ、霧島に命の森をつくりたい。そのためには皆さんの協力が必要です。まずは1個のどんぐりから始めてみましょう。



「この活動を続けられるのは、会員と株主の皆さんのおかげです。皆さんどんぐりの森を理解し、いきいきと作業されます。毎年作業に参加できなくても、一度でも植樹を経験してもらおうことで、自然に対する思いが変わると思います。この活動は今を生きる人たちへのメッセージでもあります」
最初に植樹した森では沢が流れるようになり、沢ガニも生息するようになりました。徳永さんは「沢を発見したときとてもうれしかったです。照葉樹は針葉樹に比べ保水力が高いため森が潤い、生命の息吹を感じます。たった一本の沢ですが自信と希望につながりました」と話していました。
どんぐりが沢をつくり、それが川へと流れ込み、やがて海へ。元気な森は自然を潤し、人間にも元気を与えてくれます。徳永さんたちは、どんぐりで未

どんぐりの森

上野原遺跡の出土品の中にどんぐりなどの木の实が見つかっています。木の实を貯蔵した痕跡は、ほかの遺跡でも見つかっており、昔はどんぐりなどの照葉樹の森が広がっていたようです。しかし今の森は、杉やヒノキなどの針葉樹が目立ちます。これは家などの建築用木材を確保する目的で人が照葉樹林を伐採し針葉樹を植えたためです。その森を元の植生に戻そうとする運動が各地で起きています。

都城市の市民団体「どんぐり1000年の森をつくる会」は、平成8年からどんぐりの森づくりをしています。どんぐりを拾い、苗を育て、植え、成長を見守る、この活動は昨年「緑化推

どんぐりは、
千年後への贈り物



どんぐりを一つ拾って植える。ただそれだけで未来にかけがえのない贈り物をしたことになる。そんな活動が霧島市で始まりました。未来の子どものためにも…。

進運動功労者内閣総理大臣表彰」を受賞しました。同会事務局の徳永由佳さんは、活動の必要性を訴えます。

「会を立ち上げた前会長が『風土は人をつくる』とよく言っていました。景観10年、風景100年、風土1000年という言葉があるように、風土づくりは時間がかかります。未来の子どもたちに素晴らしい風土を残すために私たちが今できること、それがどんぐりを植えることでした」

同会はこれまでの活動で、約10万本の苗木を植樹しました。この活動を支えているのが約200人の会員と、全国にいる約1万人の「どんぐり株主」。同会では、1株500円で「どんぐり株」を販売し、購入した株主は植樹会などに参加します。

命の森をつくる

来の子どもたちに元気を届けています。

2月4日、霧島の森を元の姿に戻すことを目的にNPO法人霧島サンバイオの呼びかけで、市民団体「霧島ふるさと命の森をつくる会」が設立されました。同会ではどんぐり株券の発行やどんぐりの植樹など、市民の皆さんと協力して霧島市でのどんぐりの森づくりを目指します。一緒に命の森をつくりましょう。



どんぐり1000年の森をつくる会
徳永由佳さん

◎問い合わせ先Ⅱ「霧島ふるさと命の森をつくる会」事務局（生活環境政策課内） ☎(64) 0961

日本で一番木を植えた男

この講演を聴けば、命の森の大切さが分かります。

「宮脇昭講演会」

- 日時＝3月26日(木) 午後6時から(無料、ただし申し込みが必要・締め切り間近)
- 場所＝国分シビックセンター多目的ホール

◎問い合わせ先＝霧島ふるさと命の森をつくる会 ☎(64) 0961



**住宅用火災警報器を
設置しましょう**

平成16年消防法の改正により、住宅用火災警報器の取り付けが義務付けられました。住宅火災による死者の発生状況を経過別にみると、逃げ遅れが最も多く全体の5割を占めています。時間帯は午後10時から翌朝6時までの睡眠時間帯が約5割です。火災予防と共に、もしもの火災の際に自らの命を守る火災警報器は家庭の必需品です。

Q 住宅用火災警報器とは何ですか？

A ①火災により発生する煙または熱を自動的に感知し、警報するものです。住宅火災で逃げ遅れが多いため、早期に火災を気付かせる重要な機能を備えています。なぜ、必要なのですか？

Q ①住宅火災の死者数が平成15年から急増し、1000人を超えま

Q 住宅用火災警報器とは何ですか？

A ①すべての寝室です。②2階に寝室がある場合は、階段の天井にも必要です。

Q いつまで取り付けなければいけませんか？

A ①新築住宅は平成18年6月1日から始まっています。②既存住宅は、平成23年5月31日までに設置してください。※火災から尊い生命と住まいを守るため、住宅用火災警報器の早めの設置をお願いします。

〇問い合わせ先 霧島市消防局予防課係 ☎(64)0433 (直通)

第5回きりしま写真展

2月13日から24日まで市役所1階市民ギャラリーで「第5回きりしま写真展」を開催しました。

今回の写真展では、「きりしま素敵さがし」をテーマに募集し、県内外から212点の応募がありました。写真の色調、ピント、構図などを中心に厳正な審査が行われ、20点の優秀作品が選ばれました。入賞者は次のとおり(敬称略)

- きりしま大賞**
「九面太鼓」
松元 涼子 (鹿児島市)
- 特別賞(春)**
「心をこめて」
長 勝幸 (鹿児島市)
- 特別賞(夏)**
「はんざり出し」
加治木 美保子 (霧島市牧園)
- 特別賞(秋)**
「実りの秋景色」
宇都 実 (霧島市横川)
- 特別賞(冬)**
「雪合戦」

- 環境特別賞**
「噴煙と隼人漁港」
藤岡 敏晃 (霧島市国分)
- 奨励賞**
「結び」
神宮司 耕二 (霧島市国分)
- 「青い夜明」**
豊廣 俊治 (霧島市国分)
- 「霧島神宮」**
村田 義徳 (鹿児島市)
- 「朝霧の浜」**
小牟田 康雅 (霧島市国分)
- 入選**
赤石 透 (霧島市福山)

- 大寺 和子 (始良町)**
鮫島 孝 (鹿児島市)
園田 千代子 (鹿児島市)
徳田 悟 (霧島市隼人)
中川 義昭 (鹿児島市)
福西 誠幸 (鹿児島市)
三浦 順子 (鹿児島市)
山崎 昭人 (鹿児島市)
山下 義信 (霧島市国分)
- ※市民ギャラリーでは、年間を通して、絵画や書道など、文化芸術作品が展示されますのでご鑑賞ください。
- 〇問い合わせ先 文化振興課 ☎(42)1119



**住民異動に伴う
窓口業務の受付時間を
延長します**

異動時期の窓口混雑を緩和するため、3月23日(月)から4月3日(金)までの間、国分庁舎と隼人庁舎において受付時間を延長します。

- 平日 午後5時～7時
- 土日 午前8時15分～午後5時

なお、市民サービスセンター「コア・よか」は、毎日午前10時から午後7時まで営業しています。ただし、下の表の中で取り扱えないものは、住民票・印鑑証明・戸籍謄抄本(現在戸籍に限る)の交付、印鑑登録および所得証明、課税証明、納税証明などの発行のみとなっています。

また、県内では、鹿児島市、鹿屋市、出水市、薩摩川内市、日置市、曾於市、伊佐市、始良町などが窓口時間を延長します。延長時間や取り扱う業務などがそれぞれ異なりますので、詳しくは各自治体の窓口へお問い合わせください。

強化する必要があります。市校外生活指導連絡会の申し合わせは次のとおりです。

- ・ボウリング場・カラオケボックスの出入りは、小・中・高校生すべて保護者同伴です。
- ・ゲームセンター・インターネットカフェについては、小・中・高校生すべて保護者同伴でも禁止です。

〇教育相談コーナー
小学生・中学生・高校生の皆さん「いじめ不登校進路・非行・友だち関係など」に関

3月							4月				
23	24	25	26	27	28	29	30	31	1	2	3
月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金
午前8時15分～午後7時							午前8時15分～午後5時			午前8時15分～午後7時	

〇時間延長を行う担当課の業務

国分庁舎	隼人庁舎	取り扱う業務内容
市民課	隼人市民課	住民異動届の受付、住民票の交付、印鑑証明の交付、印鑑登録、戸籍謄抄本の交付、戸籍届書の受付
保険年金課		国民健康保険の届出・受付および被保険者証の発行、国民年金および後期高齢者医療関係の届出・受付など
収納課		納税相談 市県民税(所得証明、課税証明、所得・課税証明(個人・世帯))、納税証明(市県民税、軽自動車税(車検用))などの各証明の発行
税務課	国分庁舎のみ	法人市民税の申告、営業証明、所在証明の発行
高齢・障害福祉課	隼人福祉課	介護保険および障害福祉関係の各種申請・受付
児童福祉課		児童手当、乳幼児医療費助成、出生祝い金などの申請・受付、保育所入園申込みなど
生活福祉課		生活保護の申請・受付

※青色で表示してある業務は、「コア・よか」でも取り扱っています。

**霧島市立青少年
育成センターだより**

霧島市立青少年育成センターでは、市内における青少年の問題行動や非行を早期に発見し、青少年の健全育成を図ることを目的として、関係機関、団体と連携を図りながら補導、相談、環境浄化、広報などの活動を行っています。

〇育成コーナー
市内青少年の問題行動などは、近年増加傾向にあり、家庭、地域、学校と共に連携を

することがあります。市校外生活指導連絡会の申し合わせは次のとおりです。

- ・ボウリング場・カラオケボックスの出入りは、小・中・高校生すべて保護者同伴です。
- ・ゲームセンター・インターネットカフェについては、小・中・高校生すべて保護者同伴でも禁止です。

〇教育相談コーナー
小学生・中学生・高校生の皆さん「いじめ不登校進路・非行・友だち関係など」に関

すること悩み、苦しんでいることがありましたら、いつでもお気軽に相談ください。

・相談日 月曜日(金曜日(午前9時～午後5時))
少年育成センター ☎(43)4057

〇問い合わせ先 霧島市立青少年育成センター

春の「郷土に学び・育む青少年運動」
県では青少年の健全育成の取り組みを推進するため、3月11日～4月10日まで「郷土に学び・育む青少年運動」に取り組みます。

- ① 青少年の社会参加活動
 - ・地域の子どもと顔なじみになり、あいさつや励ましの温かい声かけをしましょう。
 - また、地域の行事に参加させましょう。
- ② 明るく家庭づくり
 - ・年齢に応じた生活習慣や社会ルールを身につけさせ、子どもの新しい生活への希望や夢について家族みんなで話し合みましょう。
- ③ 非行防止活動
 - ・喫煙・飲酒・薬物乱用の防止、深夜外出をさせない、

- ④ 環境浄化活動
 - ・有害な図書などを買わせないようにしましょう。また、インターネット上の有害情報などは、大人がきちんと管理しましょう。
 - ⑤ 大人(親)が変われば子どもも変わる
 - ・地域で子どもを育てる環境づくりを進めましょう。
 - ・家庭では親が自分の生き方を見直し、子どもの手本となるように努めましょう。
- 万引きをさせないなど目的をしましょう。

郷土史への扉

霧島の地形 (滝)

日本は世界でも有数の滝の多い国です。日本の滝の数は確認されたものだけでも二万を超え、小さな滝や未確認の滝までを数えると数万とも言われています。

その原因としては、日本の河川は世界の河川に比べて延長が短いうえに高低差が大きいことがあげられます。世界最長の河川であるアフリカのナイル川は延長が六六五〇キロメートルで源流の標高は二四七五メートルです。まさに、日本の河川そのものが滝みだいなものと言えるでしょう。

霧島市にも数多くの滝があり、その代表として、千里ヶ滝や犬飼滝、丸尾滝、御手洗滝、小鹿野滝などがあげられます。

◆滝はどうしてできるの？

滝（瀑布）とは、河川や湖の一部が段差になり、水が落下している場所のことをいいます。さらに、水が落下して水深が深くなっている場所のことを滝壺（たきう）といいます。

河川は、一般に上流部で浸食が進み、下流部や河口付近で堆積が起こります。究極の話ですが、河川がどこも同じように浸食が進み続けると、河川は同じ勾配で浸食され、途中で堆積は起こりません。

しかし、自然の河川は、緩やかな流れもあれば、急流もありますし、勾配もまちまちです。何らかの原因で急に水の流れが速くなると、その部分から浸食が激しくなり、河床に段ができて、それがさらに流れを速め、段差を発達させるといった、連鎖が続きます。その結果、大きな段差ができ、それが滝となって現われてくるのです。



犬飼滝上流の罅穴

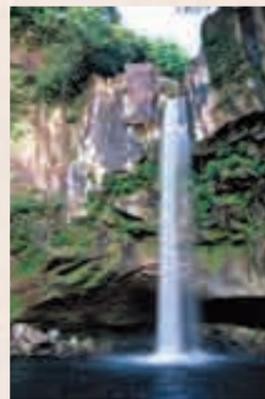
◆霧島の滝の特徴

霧島にある滝は、その所在が始良カ

ルデラの火口壁付近に集中していることが特徴といえます。

これは、カルデラ地域（阿蘇・宮崎県高千穂）でよく見られ、これらの滝には、次のような共通した特徴が見られます。

- 一、滝の上流部は比較的平坦が広がる。
- 二、滝の上流部で、罅穴が発達する。
- 三、直瀑（水が滝壺までまっすぐ落ちること）が多い。
- 四、滝壺が上流部にえぐれ、裏見の滝となる。
- 五、滝崖は半円形をしている。



滝壺

特に、牧園にある「犬飼滝」は、その特徴をよく現しています。滝の上流部には罅穴が見られ、滝は垂直に落ち、滝壺付近は奥までえぐれています。

また、滝壺の下流五〇メートル付近に、過去に崩落したと思われる巨大な岩があり、その上面には罅穴の痕跡が見られます。これは、この岩が以前は滝の上流にあったことを意味し、犬飼滝は今も少しづつ上流側に後退していると言えます。



落石に残る罅穴

◆魅力のある滝

日本人は、昔から滝が好きで、信仰の対象になったり、修行の場所になったりと大切にされてきました。精神的な抛りどころになっていたのです。滝の名前で特に多いのが、「不動」の名の付く滝です。不動明王は水をつかさどる神様とされています。空海（弘法大師）によって日本に伝えられた密教（真言宗）の根本尊である大日如来の化身とされています。密教の修行の場になることが多い滝にとって、ふさわしい神様といえるでしょう。

また、滝はその水しぶきからマイナスイオンを多量に排出しており、人々の体調や精神を養ってくれるとも言われています。

季節も春を迎え、行楽にもいい時期となりました。霧島の滝めぐりに出かけてみてはいかがでしょうか。

（文責：鈴）

ちくのう

M E D I C A L L E C T U R E

やさしい医療講座

原口耳鼻咽喉科
院長／原口兼明



◆副鼻腔炎 (sinusitis)

この病気は、俗に「ちくのう」とも言われ、この言葉の持つイメージから一般のかたがたからは特別な病気のようには思われがちですが、非常に日常的な疾患であり、放置するといろいろやっかいですので認識を深めていただくために、許される紙面で解説したいと思います。

副鼻腔炎とは、鼻腔とつながった空洞（副鼻腔）の粘膜に細菌などにより炎症を起こしたものです。副鼻腔は、眼球を取り囲むように上顎洞（頬の下）、篩骨洞（目と目の間）、前頭洞（眉毛の直下）、蝶形骨洞（頭の真中辺り）の4種類あり、左右対を成して存在します。副鼻腔は、生後間もない乳児から成人まで大小の差はあるものの存在します。副鼻腔炎は、新生児から高齢者まで全年齢のかたに起こる病気です。この病気が親から子どもへ遺伝することはありますが、副鼻腔炎にかかりやすい鼻の構造は遺伝することがあります。

一般的な症状としては、風邪の後の止まりにくい鼻汁、鼻づまり、頭痛、嗅覚障害です。これ以外に、鼻汁が前に出てくるのではなく、のどの方に流れてくる「後鼻漏」の症状と、その際

に鼻汁の刺激で「のどの異物感」が出現することも多いです。極端な場合は、鼻が悪いにもかかわらず、これといった鼻の症状の自覚もないのに「のどの異物感」しかない場合があるのは驚きです。そのほか、「痰の絡んだ切れにくい咳」症状は、低年齢の子ども（大人にもある）に多く認められ、咳が激しいために「喘息」と間違われることも度々です。また、子どもの場合、「目やに」もよく見られる症状です。涙は、目を守るために多く作られています。余分なものは、鼻の中に回収されるような賢い仕組みがあります。副鼻腔炎による鼻粘膜の腫れのために鼻に回収されにくくなり、「なみだ目」になったり、「目やに」のために目が開きにくくなったりします。頭痛では、副鼻腔が眼球の周囲に存在するために、「目の奥が痛い」とか、蝶形骨洞の炎症の場合、強い「後頭部痛」や「視力障害」まできたすこともあり注意が必要です。

上顎洞の炎症の場合、「上の歯が痛い」場合や、「鼻の中が腐ったように臭う」「38度前後の発熱」もあります。とにかく症状は多彩です。

次に治療の話ですが、この病気の治療の基本は、副鼻腔へ新鮮な空気を導き入れることです。そのために、まず、鼻の中にある鼻汁を排除することです。鼻をよくかんで外へ出すか、できない

場合吸い取ってあげる必要があります。

ただ、出しにくいことも多いため、内服薬の利用や、耳鼻科で処置してもらうこととなります。内服薬だけではどうしても限界がありますので、耳鼻科で行う処置治療が非常に重要になってきます。

副鼻腔炎は、「かぜ」の後に起こる「合併症」であり、「かぜ」が長引いている状態ではありませぬ。「かぜ」から「肺炎」という合併症になったら、これはもう「かぜ」とは言わないのと同じ認識が必要です。いつまでも「かぜ」として誤った対処をすると、これを繰り返しやすくなったり、慢性化して治りにくくなったり、場合により手術が必要になります。急性の場合、しっかりと治療すれば3〜4週間でレントゲンもきれいになりますが、慢性化すると正常化しにくく長期間の治療が必要になります。慢性化させるとその代償はかなり大きいものになります。アレルギー性鼻炎を合併していると治りにくく、治療に工夫が必要です。また、治療中に1〜2週間内服すると鼻汁も止まり、治ったような気がしますが、その時点では、まだ副鼻腔の粘膜はまだ正常化していませんので、鼻汁が止まっても、もう少し治療が必要です。勝手な治療の中断は慢性化の要因になりますので注意が必要です。

お知らせ

かごしま子育て支援
パスポート事業

地域全体で子育てを支援する気運づくりや子育て家庭の経済的負担の軽減を図ることを目的とする事業です。

- 内容 妊娠中のかたや満18歳未満の子どもがいる世帯（本市住民基本台帳登録者）に交付するパスポートを協賛店で提示すると、善意による支援サービスを受けることができます。
- サービス例 スタンプポイントアップや商品の割引、ドリンクサービスなど
- 申請先 児童福祉課、単人福祉課、各総合支所市民福祉課

※妊婦のかたは母子健康手帳を、児童と同居していないかたは養育関係を示す資料（保険証など）を提示してください。

協賛店募集

子育てを支援いただける企業・店舗を募集します。取り組み可能な範囲でサービス内容

容を申込書に記入し提出してください。

※協賛ステッカーを掲示することで、子育てを応援する企業・店舗であることをPRできます。県や市のホームページでも紹介します。

◎問い合わせ先 児童福祉課 児童家庭グループ ☎(64) 0991

水道の使用に伴う
引越しの連絡はお早めに

● 水道を新たに使用する場合 郵便受けなどに入っている「水道部からのお知らせ」を読み、お客さま番号、名前などをお知らせください。

● 水道を使用しなくなった場合 前もって使用中止日を連絡し、料金の精算をしてください。引越当日の精算の申し出はご希望の時間帯に伺えないこともありますので、早めにご連絡ください。連絡がないと使用中とみなされ、基本料金をお支払いいただきますので、必ず連絡をお願いします。

※ただし、井戸や集落水道の使用、水道料金が家賃に含まれる場合を除きます。

まれる場合を除きます。

◎連絡先 国分・単人・福山・溝辺地区 水道部管理課業務グループ ☎(42) 3500

◎霧島・牧園・横川地区 水道部牧園支所業務グループ ☎(76) 1111（内線5513）

行方制度です。移動に際し、危険住宅の撤去（限度額あり）と、新たな住宅の建設・購入のため金融機関から融資を受けた借入金の利子相当分（限度額あり）を補助金として交付します。

対象住宅は、昭和46年8月31日以前に建設され、現に居住している住宅が対象です。詳細は県のホームページをご覧ください。

市からの
お知らせや
募集などの
情報をお届けします。
詳細な情報は掲載されている問い合わせ先に、ご連絡ください。

第一号被保険者・任意加入被保険者のかたが定額保険料に付加保険料（月額400円）をプラスして納付すると、老齢基礎年金に付加年金が上乘せられます。付加年金額は「200円×付加保険料納付月数」です。なお、国民年金基金に加入中のかたは加入することはできません。

◎申込・問い合わせ先 保険年金課国民年金グループ ☎(64) 0886

自宅に申し込んだ覚えがない書籍小包が届いた。開封すると書籍が入っており、振込用紙などが同封されていた。書籍を返送したい。

● アドバイス
・ 注文していない商品の代金支払い拒否しましょう。
・ 商品を返送する義務はありませんが、商品を受領した日から14日間、もしくは業者から商品の引き取りを請求してから7日間のいずれか

早い方が経過するまではそのままの状態でも保管する必要がある、その後は処分しても構いません。

● 代金引換の場合は支払わないうように注意しましょう。

※このほか紳士録や皇室写真集、「カニ」などの食品もありました。

◎問い合わせ先 商工観光政策課商工労政グループ ☎(64) 0964

がけ地近接等危険住宅
移転事業

がけ地の崩壊などにより住民の生命に危険を及ぼす恐れのある区域に建っている危険住宅を安全な場所への移転を

「長期使用製品安全点検制度」がスタート

製品が古くなると部品などが劣化し、火災や死亡事故を起こすおそれがあります。この制度では、対象製品を購入しメーカーなどに所有者

4月1日から
長期使用製品安全点検
制度がスタート

製品が古くなると部品などが劣化し、火災や死亡事故を起こすおそれがあります。この制度では、対象製品を購入しメーカーなどに所有者

19) 8712

前玉神社・須川様祭

● 日時 3月28日（土）午前8時30分から

● 場所 前玉神社（溝辺町三縄）

● 内容 五穀豊稔祈願、馬踊り、郷土芸能や棒踊りなど

◎問い合わせ先 三縄自強会 ☎(59) 3253

募集

市営住宅の入居者募集

国分・単人地区の市営住宅に空きがありますので、入居を希望するかたは申し込みください。

△ 国分地区 V
南京塚、四方田、宮下、第3重久、須戸川、重久

△ 単人地区 V
大津、稲荷、姫城、日当山

● 申込書の配布・受付期間 3月11日（水）～31日（火）

※申し込みは部屋ごとに受け付けます。（1世帯1住宅に限る）

※申込者が複数いる場合は抽選で決定します。

◎問い合わせ先 鹿児島労働局職業対策課 ☎099(2

抽選日 4月6日（月）

※部屋・入居要件など詳細は問い合わせください。

◎問い合わせ先 建築住宅課住宅グループ ☎(64) 0909

緊急経済対策(再就職支援)
ホームヘルパー養成講座

介護・福祉などの異業種への再就職希望者を支援するために、ホームヘルパー2級養成講座を開設します。

● 内容 平日コース12人（3月26日開講）

● 対象者 霧島市に住所を有するかた（平成20年12月10日現在）で、平成20年秋以降の景気後退に伴う倒産または生産調整などにより離職したかた、もしくは解雇、雇止めなどを通知されたかた。解雇もしくは雇止めかたのうち再就職意欲のあるかた。

● 申込締切 3月17日（火）午後5時必着

◎申込・問い合わせ先 高齢・障害福祉課高齢者福祉グループ ☎(64) 0995

「地デジ」説明会を
希望する団体募集

テレビ放送では、すでに地上デジタル（地デジ）による放送が開始されています。今のアナログテレビ放送は、2年後の平成23年7月に終了し、地デジに完全移行します。

総務省鹿児島県テレビ受信者支援センターでは、市民の皆様がスムーズに地デジに切り替えていただくために各地へ無料で説明員を派遣しています。

「地デジは今までのテレビとどう違う」「地デジを見るにはどうするの」など、さまざまな疑問に地デジの基礎から説明します。地域の自治会や集会、イベントなどに説明員の派遣を希望される場合は電話で申し込みください。

また、地上デジタル放送に関するご相談も「地デジコールセンター」で受け付けています。

◎申込・問い合わせ先 地デジコールセンター ☎(ナビダイヤル) 0570(07) 0101

サン・あもり自主講座

※ナビダイヤルがつかない場合は ☎03(4334) 1111へ。

● 太極拳講座（4月～6月）
日時 毎週金曜日、午後2時～4時

● ピラティス&バランスボール講座（4月～6月）
日時 毎週月曜日、午前10時～11時

● かんたんストレッチ&エクササイズ講座（4月～6月）
日時 毎週木曜日、午後7時30分～8時30分

※いずれも受講料4000円（全10回）

◎申込・問い合わせ先 サン・あもり ☎(43) 3373

志学館大学共修講座
受講生募集

志学館大学では、正規の授業を広く一般のかたに開放する平成21年度共修講座の受講生を募集します。（1科目6000円、前期・後期各15回の講義、90分授業）

◎問い合わせ先 志学館大学 総務課 ☎(43) 1111

8 9 9 4 3 9 4

お手数ですが
50円切手をお貼りください

霧島市役所
広報広聴課 行
(No.73/2009.3)

◎ご氏名
フリガナ _____

年齢 / _____ 歳 性別 / _____ 男・女

◎ペンネームまたはイニシャル _____

※記入がない場合、実名で記載させていただきます。

◎ご住所 □□□□□□□□ _____

電話 (_____) _____ - _____

おたより 待ってます

この広報誌を読んだ感想や今後取り上げてほしい記事、霧島市への思い、あなたの身近な事、何でも好きなことを書いてください。

お便りをくださったかたの中からかごしま空港ホテルランチバイキングペアお食事券を5人のかたにプレゼント。応募締め切りは3月25日(水)当日消印有効です。当選の発表は、商品の発送を持ってかえさせていただきます。

↑点線に沿って切り取ってください。(官製はがきでも可)



ネコヤナギ(ヤナギ科)

Readers Voice

読者の声

このコーナーは読者の皆さんからの声を伝えるページです。本誌への感想、霧島市への思いなど、たくさんのお寄せください。



横

川町に単身赴任して、1年4か月が過ぎようとしています。9回目の転勤で当地にまいりました。皆さん人情味が厚く、また飾らない人柄の多い大変住みやすいところだと思っています。周りには温泉施設も多く、夕方仕事帰りによく利用し、晩酌の焼酎を楽しんでいる毎日です。横川町ももうすぐ岩ツツジから桜、そしてツツジと春の花が咲きほころぶ季節になるうとしています。一度は熊本で留守を守る家族を案内し、淡いピンクに染まる霧島の春と一緒に楽しみたいと思っています。(焼酎好男60歳男性)

鹿

児島神宮の初午祭を見に行きました。大きな馬も立派な飾りに負けない力強い豪快な蹄の音を立て、小さなポニーはチビッコの見事な手綱さばきにひかれてそのかわいさ。踊り連の皆さんも人馬一体となつてとても楽しそう。観客の私たちもパワーをいっぱいもらいました。「勇壮な馬の踊り」「鐘・太鼓・三味線の明るい音色」

大

阪に住んでいる兄から電話。「今ねえ、弁当を食もいかた」。駅弁九州一になった嘉例川駅の「百年の旅ものがたり」がテレビ放送されたとのこと。「いっど食もつみるこちゃ」と言う言葉を思

霧

鳥食育研究会の講演を聴く機会がありました。何不自由なく物に恵まれ、これがあたり前の生活と想っている現在、手づくり料理、手づくりおやつの大さを学びました。「おふくろの味」は子ども、孫へと伝承していくことが任務であることなど、一言一言が心に感銘、感動を受け、涙がでてきました。(リンママ43歳女性)

ひ

な人形をお譲りください」という記事を広報誌で見つけ、どきどきしながら観光課にお電話しました。私にとつては初節句に贈られた思い出深い「お雛様」ですが、自身は女の子に恵まれなかつたうえに、ここ数年は出し入れする度に傷みも目立ち、どこかに人形供養をしてくださることはないかと思っていた矢先のことでした。キャンペーンに使用するに

い出し、墓参りの帰り駅に寄り、弁当とガネを買って広報誌や地元野菜を詰め込んで送りました。電話先で上機嫌の兄の声、嘉例川で生まれ育ち、県外に出ている間に父が亡くなり、古ぼけた家は取り壊してしまいました。思い出はいっぱい残っています。四季折々の花や、メジロをとった話などが延々と続く。情報誌は手紙と違い、写真で見ると楽しい。「こいやねー、宝物や」と言ってくれるのがうれしくてついまた送る。お互い元気で年を重ねていこうね(イクちゃんの子ども57歳女性)

楽しい会話が聞こえてきそうです。故郷の味を楽しみながらの話は尽きないですね。

40

年ぶりに隼人の住民田んぼだけでレンゲの花畑を思い出します。知人も少なくなり、長い歳月を感じます。今はのんびり温泉めぐりを楽しんでます。温泉の帰り道、桜島、霧島の山々にバンザイ

はあまりにも見苦しいかもと、衣装も色あせて調度もはげかかっていることや、段を支える木組みも少々破損していることなど、あれやこれやと伝えましたが、わざわざとりに来てくださったかたが「お人形はきれいですね」とほめてくださり、お世辞でもほっとしました。

先日、3月に嘉例川駅に展示することになりましたと連絡をいただき、関西の実家の母に報告したところ、「それはループ橋がある路線の木造駅舎で有名なところじゃないの」とことのほか喜び、ぜひ見に行きたいと言うので早速飛行機を手配しました。私の「お雛様」の最後の晴れ舞台を見届けに行きます。(ラッキー3号47歳女性)

おひな様が会わせてくれたのでしょうか。思い出話にも花が咲きそうです。おひな様は最後といわず今後もぜひ。

先

日事故にあったときの事故で私は車を横に止めたま

と叫んでいます。霧島川、天降川の清らかさにほっとします。ほろ酔い気分一杯やるうかな。残念、飲めない私でした。笑。(浦島桃子57歳女性)

世

界は大不況で連日テレビなどがその話題を報道しています。夫の会社でもいつのようなきに大幅なリストラなどが行われるか全くわからない状態と言います。そんな中、わが家では少しでも楽しみながら節約し、エコな活動ができればと自家栽培をしたり、そのための生ゴミの肥料で野菜を育てています。こんなときだからこそ、人、家族が助け合って、あるべき姿勢にならなければとがんばっているわが家です。(リソガス31歳女性)

不安だけを抱えて過ごすより、今できることから始める。家族の絆も強まりそうです。まふや警察に連絡していると、近くの修理工場のかたが通行の妨げになるからと車を駐車場に移動してくれました。事故が起きたときは気が立って「誰、この人たち」と思っていました。奥さんらしい人がほろりとちりと持ち上げてきて片付けてくれるなど、今思うと人々のやさしさに感謝です。ニュースでは災害や悪いできごと、悲しいことが多いけど、優しい人、親切な人はたくさんいる。4月から県外に引越す私たち家族。霧島市に住めたことを一生の宝物にし、「善の心」を忘れず生きていきます。(4人の子ママ26歳女性)

たくさんのお便りをくださった「4人年子のママさん」、寂しくなりますが、新天地での幸せな暮らしを心から願います。

このほかに11通のお便りがありました。
※ハガキには住所・氏名・年齢・ペンネームなどを必ずお書きください。

緑豊かな自然に包まれる子どもたち



2008年3月に私たち夫婦と子ども3人は単人町松永に移住して、6月には自宅を使ったカフェを始めました。テレビや雑誌などで田舎への移住暮らしが流行っています。が、私たち家族も似たようなものです。全国転勤の夫と結

婚してから10年間で5県も移り住みました。沖永良部出身の私は18歳で島を離れ、名古屋で進学・就職していたので、見知らぬ土地に暮らすことは苦にならず楽しんでいました。しかし、子どもが幼稚園に通うようになってから転

心豊かに“霧島生活”

◎三船 さつき

勤生活に不安とストレスを感じるようになり、2番目の子は幼稚園を3回も変わるなど子どもたちも新しい環境に慣れるのは大変だったと思います。移住を考えたのは、この時くらいからでした。たくさん自然に囲まれた暮らし、子どもたちは野山を遊び場とし、私は小さなカフェをやり、夫は野菜を作りたいなど夢はどんどん膨らむばかりでした。でも、現実的ではないとあきらめていましたが、長男の小学校入学が近づくと引越しの心配をせず、学校生活を送って、末長い友人をつくってほしい。小学校入学まであと半年、「今しかない」と思いました。

新天地を霧島にしたのは、①自然が豊かなこと、②自宅に温泉が引けること（肌の弱かった子どものため）、③夫の仕事のため空港に近いなどの条件を満たしていたためでした。霧島での土地探しはたった一日でしたが、単人町で木々に囲まれた静かな場所が見つかり、地主さんが地元の話に、計画が一気に進行しました。この時出会った不動産会社のかたが、遠方に住んでいる私たちと毎日のように電話、ファックスで打ち合わせをし、地主さん、棟梁さん、業者のかたがたに依頼内容を伝えてくれました。一度も立ち会うことなく無事完成したことは、関係者のかたがたに持てた信頼からだったと思います。

こちらに越してきてから、いろいろなかたに感謝、感謝の毎日です。ご近所のかたがたからいただいた季節のお野菜や魚を感謝して食し、最近では畑用の堆肥までいただいています。霧島のかたは本当に親切です。子どもたちは自然の中で飽きることなく遊び回り、朝昼は鳥のきれいな声、夜は静寂の月夜を楽しみ、夏はクワガタが飛んできたり、たぬきにも出会ったりしまし



Profile
みふね さつき (37)
沖永良部島出身。栄養士。フードコーディネーターとして活動後、医薬品メーカーで糖尿病生活のアドバイスなどに従事。夫の転勤のため静岡市、西宮市、仙台市、名古屋市など各地で生活。移住後、「健康的な外食」をテーマに「カフェのあ」をオープン。鹿児島県の地産地消推進店としての登録店でもある。

霧島市携帯サイト



携帯電話からも、霧島市の情報をご覧ください。パソコンをお持ちでないかたも、インターネット接続可能な携帯電話を利用して、霧島市ホームページの情報の一部を検索できます。

◎人口 / 128,374人(+31)
男性 / 61,960人(+16)
女性 / 66,414人(+15)
出生113人 / 死亡135人
転入338人 / 転出289人
◎世帯数 / 57,043世帯(-7)
(平成21年2月1日現在)

↑点線に沿って切り取ってください。(官製はがきでも可)



お便りをくださったかたの中から かごしま空港ホテル ランチバイキングお食事券を プレゼントします。

和食・洋食の食べ放題のランチバイキング。レストランの食事を存分に楽しめるかごしま空港ホテル自慢のサービス。お寿司にカレー、パスタにサラダ、スープにフルーツ、ケーキにドリンク、40種類のメニューは子どもから大人まで大満足。営業時間 / AM11:00~PM2:00 料金 / 大人840円 子ども525円

◎問い合わせ先 = かごしま空港ホテル ☎58-2331



携帯から簡単アクセス!

※読者プレゼントを提供して下さるかたを募集しています。広報広聴課広報グループ ☎(64) 0955 までご連絡ください。



朝日に輝く水面を横切るダイサギ、アオサギ。コサギたちと小魚を盛んに追いまわっていました。上空からはミサゴやトビが大空を旋回し水面に目を光らせていました。この潮だまりには、大陸からやってくるマガモ、オナガガモ、クロツラヘラサギ、ツクシガモが休憩をしているときがあります。冬を元気に越してほしいものです。

◎今月の表紙

2月11日 午前7時42分
単人町真孝(浜之市潮だまり)

【撮影データ】
デジタルカメラ
レンズ600mm 1/3000s F5.6 ISO100

読者の声には日常の出来事から、感じたこと、故郷への思いなどさまざまなお便りが届きます。中にはそのかたの人生そのものを垣間見ると胸が熱くなることもあり何度も読み返します。平和のありがたさ、命の尊さを市民の皆さんから教えていただいています(ふ)

自宅から15分で空港へ行くことができ、空港から韓国へは1時間30分。なんと2時間で外国に行けるなんて世界はこんなに近いのかという感じ。旅行費用も3万円くらいで行けるプランもあるそう。飲みに行くのをちょっと減らせばいい。でもそれが我慢できない(た)

和気茶屋の取材中ちょうどお昼時間に。自慢の手打ちそばを食べることにした。「私も一緒に食べていいですか」と声をかけてくれた店主の富尾さん。その明るさにうれしい気分になった。春にはフジの花と迎える人の温かさが訪れる人いやしてくれるだろうと確信した(あ)

森を元の姿に戻す、それは大変な作業だと思っていました。しかし、取材で「どんぐり1000年の森をつくる会」の活動を知り、自分でもできるような気がしました。今自分にできること、早速どんぐりを拾いに行こうかな。皆さんも千年後へ贈り物をしてみませんか(み)

市長コラム 前田終止

結いの力

田植えや稲刈りなど人手が必要なときに、集落の人びとが互いに力を貸しあうこととされる「結い」。私の好きな言葉の一つであり、地域、自治、奉仕活動の原点と思っています。春の訪れを告げる初午祭、初夏の香りを運ぶ藤まつり、祭りごとには人びとの祈りが込められているといわれますが、祭りを支えているのはそこに携わる人びとの結いの心です。霧島山の自然を守るとうと、「霧島ふるさと命の森をつくる会」が発足しました。1本のどんぐりの木を植えることから始める地道なボランティア活動ですが、これも結いの精神であり、やがて大きな力になると期待しています。「霧島山を世界ジオパークに」を合言葉に、環霧島会議を中心として、宮崎、鹿児島、鹿兒島の両県が一体となって動き出しました。しかしこの活動の原点となるのは霧島山を愛する一人一人の想い、そして行動力です。これにこそ結いの心が必要です。その心がやがて力となり、必ずや目標を達成すると信じています。